

## 第2回国連軍縮札幌会議の開催について

国連軍縮会議は、昭和63年、第3回国連軍縮特別総会に出席した竹下総理（当時）が、日本での開催を提唱し、翌平成元年の京都会議（第1回）以降、毎年日本で開催されているもので、札幌での開催は、平成9年以来2回目となります。

この会議は、決議やアピールを行うものではありませんが、世界各国から政府高官や軍縮問題専門家等を招き、テーマに沿った活発な討議を行うことにより、問題点の把握や相互の認識を深める点で、大きな意義を持つものです。

また、この会議での議論が、国連やジュネーブ軍縮会議等での議論を促進する契機となり、世界の平和と安全保障に寄与することが期待されます。

### 1 主催

国連軍縮局、国連アジア太平洋平和軍縮センター

### 2 協力

- ・外務省
- ・国連軍縮札幌会議実行委員会（北海道、札幌市、社団法人北方圏センター、財団法人札幌国際プラザの4団体で構成。会長は札幌市長）

### 3 テーマ

“Mounting challenges to peace and security and disarmament today”

平和・安全保障に対するさまざまな挑戦及び今日の軍縮

### 4 参加国・参加者

アジア・太平洋諸国を中心とする約20カ国から、政府高官や軍縮問題専門家等が参加。正式参加者は60人程度で、他にオブザーガー参加もある。

参加者は、各国代表ではなく、個人的立場で出席する。

### 5 開催時期・期間

平成16年7月26日（月）～29日（木）、4日間

### 6 会議日程

日程	時間	テーマ 内容
7月26日(月)	10:00～11:20	開会式
	11:40～13:10	全体会議 核不拡散に対する課題と対応
	14:30～15:30	全体会議 核不拡散に対する課題と対応
	15:45～18:00	全体会議 2005NPT(核拡散防止条約)再検討会議
7月27日(火)	10:00～12:30	全体会議 国連事務総長の挑戦
	14:00～17:00	全体会議 北東アジアの地域安全保障
7月28日(水)	10:00～12:30	全体会議 市民社会の役割
7月29日(木)	10:00～12:00	総括会議

日程のすべてが傍聴可能（同時通訳あり）。

## 7 各種プログラム

国連軍縮会議が札幌で開催されるのを機に、市民・道民を対象に、国連の国際平和活動の意義や軍縮事情等について認識を広げるために、国連および会議参加者の協力を得て、各種プログラムを実施する。一般市民向けのセミナーや戦争・原爆被災展のほか、特に若い世代の関心が高められるよう、ジュニア対象プログラムも開催する。

(詳細は別添)

## 8 市民への周知

会議のスケジュール、プログラムの詳細については「広報さっぽろ 7月号」に掲載。

7月上旬に、市内公共施設にポスターとチラシを掲出、設置するほか、地下鉄駅構内にポスターを掲出する。

【問い合わせ先：国際部交流課 211 - 2032】

## 第2回国連軍縮札幌会議 各種プログラム概要

国連軍縮会議が札幌・北海道で開催されるのを機に、市民・道民を対象に、国連の国際平和活動の意義や軍縮事情等について認識を広げるために、国連および会議参加者の協力を得て、各種プログラムを実施します。市民向けのセミナーや国連切手の展示のほか、特に、若い世代の関心が高められるよう、ジュニア対象プログラムも開催します。

### 記念セミナー

一般市民・道民を対象にしたセミナーを実施する。

参加申込みは、7月11日からコールセンター（222-4894）で先着順受付。

日時 平成16年7月25日（日） 14:00～16:00  
会場 札幌コンベンションセンター 特別会議場  
講師 国連職員など  
主催 国連軍縮局、国連軍縮札幌会議実行委員会  
定員 300人  
参加費 無料  
内容 14:00～14:30 第一部 「国連軍縮会議開催にあたって」  
講師：石栗 勉 氏（国連アジア太平洋平和軍縮センター所長）  
14:30～16:00 第二部 「（未定）」  
講師：（未定）

### 国連ジュニアワークショップ “世界がもし100人の村だったら - 平和編”

夏休みの子どもたち（主に小中学生）を対象に、“わたしたちのかけがえのない地球”と国連の活動について、ワークショップなどを通して体感してもらうために開催する。終了後、国連記念グッズをプレゼント。

参加申込みは、7月11日からコールセンター（222-4894）で先着順受付。

日時 平成16年7月28日（水） 15:00～17:00  
会場 札幌コンベンションセンター 204会議室  
主催 国連軍縮札幌会議実行委員会  
定員 50人  
参加費 無料

### 国連切手パネル展 “切手をとおして世界を知ろう”

会期中、国連への理解促進のため、会場内ロビーなどに国連切手パネルを展示し、一般公開する。国連切手は、国でも地域でもない国際連合発行の、世界でも珍しい切手である。切手を通して広い世界のことを多く知り、同時に国連をより身近に感じてもらうために開催する。

国連発行の切手の中から、世界人権宣言記念切手など人権に関するものやノーベル賞受賞記念切手などのパネルを20枚程度展示。見学は自由。

日時 平成16年7月25日（日）～29日（木） 10:00～17:00、29日は13時まで  
会場 札幌コンベンションセンター ウェルカムコート  
主催 国連広報センター（東京）、国連軍縮札幌会議実行委員会

## 戦争・原爆被災展

平成4年の平和都市宣言から12年、札幌市では平和への取り組みを行ってきたが、その活動を示すパネルを展示するほか、長崎市平和推進室の協力により、国連軍縮会議参加者および市民・道民向けに、世界唯一の被爆国として、原爆による被災遺品やパネル等を一堂に展示する。

札幌市の平和都市宣言に関するパネル、長崎市原爆遺品、長崎市被災パネルを展示。見学は自由。

日 程 平成16年7月26日(月)～29日(木) 10:00～17:00, 29日は13時まで  
会 場 札幌コンベンションセンター 201, 202 会議室  
主 催 札幌市, 国連軍縮札幌会議実行委員会  
協 力 長崎市平和推進室

## 「平和のメッセージ」募集

平和大橋が平成16年9月にしゅん工することに伴い、多くの市民から寄せられた平和のメッセージを入れたタイムカプセルを橋の欄干に埋める計画があり、すでに市民からのメッセージを募集しているが、「戦争・原爆被災展」会場にもメッセージカードと回収箱を設置し、平和への思いを込めたメッセージを募集する。

## Beautiful Japanese Heart Project 「平和の旗」展

札幌コンベンションセンター開設1周年記念事業として、軍縮会議の開催に合わせて行われるもの。オノ・ヨーコ、忌野清志郎などの作家10人のデザインによる作品のほか、市民公募作品126点から選ばれた優秀作品を、同センターのウェルカムコートや周辺道路に展示します。

軍縮会議の開催期間に合わせて、以下のセミナー、大会も開催されます。  
なお、一般参加は受付けていません。

## 軍縮教育セミナー

小中学校および高等学校の教員を対象に行われるもの。国連アジア太平洋平和軍縮センター石栗所長を進行役として、国内外の会議参加者が軍縮教育をテーマに発表を行うほか、参加教員との質疑討論を行う。

日 時 平成16年7月28日(日) 14:00～17:00  
会 場 札幌コンベンションセンター 特別会議場  
講 師 国連職員、会議参加者など  
主 催 国際連合軍縮局、外務省、国連軍縮札幌会議実行委員会

## 第32回北海道高等学校ユネスコ研究大会

国際理解協力に関心の高い全道の高校生による、高校ユネスコ協議会の全道研究大会を、国連軍縮札幌会議と併催して実施する。次代を担う高校生を対象に、平和・軍縮・国際協力・異文化理解などについて、国連職員の講演及び討論等から学び合う。

日 程 平成16年7月24日(土)～25日(日)  
会 場 リフレサッポロ ライラックホール(24日)  
札幌コンベンションセンター 小ホール他(25日)  
テーマ 「国連と日本の平和協力 - 共に考えよう、平和な社会を築くために！」  
主 催 高校ユネスコ連絡協議会、国連軍縮札幌会議実行委員会